くみあいNEWS

第１５２２１号
2020年6月2日(火)
発行責任者
日本製鉄和歌山労働組合
組織教宣部
WAKAYAMA WORKERS' UNION

組合ＨＰ：http://nssmwu.jp/　　代表内線番号　和歌山地区(本部)(54)－3590
堺地区　652990／海南地区(54)－5555

2020年度第11回中央委員会報告

5月28日（木）開催の中央委員会につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴い、持ち回り開催とさせて頂きました。中央委員会の審議事項は7点ありましたが、組合規約第22条の通り支部長会議は議決権を有しておりますので、5月27日（水）に持ち回り開催された第13回支部長会議にて書面議決されております。

Ⅰ.報告事項

1. 上部団体会議報告
・第16回中央執行委員会
・第17回中央執行委員会
・中央労使協議報告
2. 2020 年度第 3／四半期決算報告並びに会計監査報告について
3. 箇所労使協議報告
・2020年6月度生産計画について
・関西製鉄所和歌山地区における箇所協定について
4. 政策実現対策委員会報告
・御坊市長選挙の結果について
5. 政治活動委員会報告
・国民民主党2020年度「党員・サポーター」への登録要請について
・2019年　政治活動委員会決算報告について

Ⅱ.協議事項

1. 全国安全週間に伴う夏期安全強化活動計画について
2. 生活総点検活動における企業内事項の取組みについて

Ⅲ.審議事項

1. 現状を踏まえた和歌山労組の緊急対策に関する件
2.「生産設備構造対策と経営ソフト刷新施策の実施について」に対する和歌山労組としての対応に関する件
3.「定年年齢の65才への引上げ及び関係する人事処遇制度の改訂」に対する和歌山労組としての対応に関する件
4.「2021年4月以降における再雇用者の特別取扱い」に対する和歌山労組としての対応に関する件
5.「2020年年間一時金等」に対する和歌山労組としての対応に関する件
6. 日本製鉄労連「第9回中央委員会」への対応に関する件
7. 日本製鉄労連「対話集会」への対応に関する件

Ⅳ.その他

1. 6月度日程について

中央委員会の議事内容（抜粋）を紹介します

2020年度第3／四半期決算報告並びに会計監査報告について

1.監査日時　2020年5月19日
2.監査期間　2020年2月1日～4月30日

2020 年度第 3/四半期決算報告に関し、監査を受けた結果、適正・妥当である事が確認されました。

御坊市長選挙の結果について

日本製鉄和歌山労働組合として 5 月 17 日告示の御坊市長選挙において「三浦源吾」氏を推薦し、当選へ向けての取組みを展開してきたところである。

これまでのご支援・ご協力に感謝するとともに、下記に選挙結果を報告する。

1. 御坊市長選挙（定数 1 人　立候補者 1 人）

（1）選挙日程　告 示 日　5 月 17 日（日）
　　選挙期日　5 月 24 日（日）

（2）推薦候補者　三浦　源吾（みうら　げんご）

（3）選 挙 結 果

候補者名	所　属	得票数	当　落
三浦　源吾	無所属	無投票	当　選

※御坊市長選挙は立候補者が定数を超えなかったため、無投票で当選となる。

＜参考＞

当日有権者数（人）	19，680
投 票 総 数（票）	―
投　票　率（%）	―



【三浦　源吾氏（写真中央）】

皆様のご協力ありがとうございました

国民民主党 2020 年度「党員・サポーター」への登録要請について

国民民主党を支えていく観点から、和歌山労組としても本要請趣旨に賛同し、本活動にご理解頂ける方に対しサポーター登録をお願いする。

※サポーターとは…国民民主党を応援したい 18 歳以上の方なら誰でも入会可。党代表選挙で投票することができ、党の行事・活動に参加できる。

2019 年政治活動委員会決算報告について

1. 監査期間　2019 年 1 月 1 日～12 月 31 日

2. 監 査 日　2020 年 5 月 19 日

年度収支決算について、監査を受けた結果、適正・妥当である事が確認されました。

全国安全週間に伴う 夏期安全強化活動計画について

全国安全週間に伴い、和歌山労組の最重要課題である安全と健康を確保するために、これまでも様々な取組みを行なってきたが、これから迎える厳しい夏場を無災害で乗り切れるよう、本年においても下記内容の通り、夏期安全強化活動を展開する。

1. 活動期間　2020 年 7/1（水）～8/31（月）

【全国安全週間　7/1（水）～7/7（火）】

2. 年間安全スローガン

【思い出そう　ルールがある意味･守る意味　ルールを守って無災害】

3. 重点目標　活動期間中の無災害達成

4. 取組み内容

	実施項目	日程及び場所
1	統一安全ビラ配布	7／上旬
2	執行部激励巡視	7／1～8／31 各室・工場
3	「全社安全の日」 執行部・支部長合同 早朝門前立哨	7／9・8／13 6:30～7:30 和歌山・海南各門 7／9・8／13 7:00～8:00 堺南門

生活総点検活動における企業内事項の取組みについて

和歌山労組は「職場生活・環境、労働条件、地域生活環境、国の政策制度・産業政策」などに関する課題・問題を掘り起し、課題解決を図ることで組合員とその家族の総合的な生活改善をめざすべく、生活総点検活動を実施しているところである。このような中、生活総点検活動の企業外事項については、推薦議員を通じて随時回答を頂いているところであり、企業内事項についても課題や改善要望が出された箇所に対し、下記の要領で点検を実施する。

1. 期　　間　6 月 1 日（月）～7 月 31 日（金）

2. 点検箇所　各支部より出された課題・要望箇所

3. 実施要領　執行部と当該支部の機関役員が各箇所を点検する。

4. 点検対応

班	執行部	支部
1	柳谷	小径製管、小径製品 冷間製管、海南整備
2	中濱	総務、工程技術 鋼管技術、設備総務
3	平垣	薄板、中径製管、中径製品
4	中出	製鋼、ステンレス、鋼片
5	福井	コークス、製銑原料 製銑、製銑整備
6	廣田	製鋼整備、圧延整備 エネルギー、大形

現状を踏まえた和歌山労組の緊急対策に関する件

◆我々、鉄鋼産業を取り巻く情勢は、「米中貿易摩擦に端を発する鋼材需要の減少」「中国鉄鋼メーカーの増産に伴う原料価格の高騰」など、一段と厳しさを増している状況にある。

◆日本製鉄はこうした危機的な経営環境を背景に、生産設備構造対策として関西製鉄所和歌山地区の第 1 高炉をはじめとする上工程設備の一部休止を発表。

◆新型コロナウイルス感染症の拡大による世界規模での鉄鋼需要の更なる落ち込みを受け、「第 1 高炉のバンキング」「第 5 コークス炉の生産調整休止」が実行された。

◆関西製鉄所においても上工程から製品ラインまで、急速かつ大幅な減産を余儀なくされている。

◆ＡＰ20 春季取組みは「賃金改善ゼロ」回答であり、一時金についても別途協議による労使交渉を重ねてきたが、年間基準額１００万円と、大幅な減額提示となった。

◆足元の経営環境を踏まえた当面の人事施策として、「臨時休業の実施」「残業ゼロ化」「代休取得の促進」等の大変厳しい施策が出された。

◆本来実施すべき組合活動においても、新型コロナウイルス感染症の拡大により、機関会議を持ち回り開催とし、各種行事についても中止・延期を余儀なくされている。

◇和歌山労組としては、この様なかつてない非常事態を踏まえ、組合員の生活の「安心・安定」に少しでも寄与すべく総合的に勘案した結果、下記の緊急対策を行うこととする。

1. 組合費の徴収免除ついて

組合および青年女性部の各種行事が中止や延期となり、実施できない状況が続いていることから、計画されていた予算を組合員に還元する観点も踏まえ、今回に限り 2020 年夏期一時金からの徴収は行わないこととする。＊但し、上部団体会費（労組連合会費）は従来通り徴収する。

2. 支部活動費の使途について

組合行事が中止や延期となる中で、支部活動についても同様の状況となっていることから、各支部に支給している活動費の使途については、従来に加えより柔軟な使用も可能とし、支部に一任する。

3. 福祉事業団体の対応について

ろうきんについては、年利 1. 5%（融資上限額：生活資金 100 万円、住宅・教育資金 300 万円）の無担保ローン「勤労者生活支援特別融資制度」を 4 月より開始している。こくみん共済 coop については、保険料負担の軽減や保障内容を充実させるべく、保険内容について点検・見直しを推進していく。

日本製鉄労連「第９回中央委員会」への対応に関する件

日本製鉄労連「第９回中央委員会」の開催に伴い、和歌山労組として下記の通り対応する。

1.日　　時　6月1日（月）
13時30分～16時20分

2.開催方法　Ｗｅｂ開催

3.出　席　者　中出執行委員、平垣執行委員
福井執行委員、廣田執行委員
計４名
中濱書記長（中央執行委員の立場で出席）

4.議　　事
（1）報告事項
特別報告　日本製鉄労連・日鉄日新製鋼労組連絡会について
（2）審議事項
第１号議案　新規加盟組合に関する件（案）
第２号議案　新規加盟に伴う外部団体への派遣に関する件（案）
第３号議案　2020年度一般会計補正予（案）
第４号議案　労働協約の一部改訂につい（案）
第５号議案　新規加盟に伴う規程の一部改訂に関する件（案）
第６号議案　器具備品の処分について

5.臨む態度
上記議案に対し、原案賛成の立場で臨むこととするが、各議案に対する具体的な対応は、出席者に一任願う。

日本製鉄労連「対話集会」への対応に関する件

日本製鉄労連は今期の運動方針に基づき、更なる発展に向けた諸活動に取組んでおり、ＡＰ20春季取組みやさまざまな課題に対応してきたところである。

このような中、日本製鉄労連は、今期の活動を振り返りながら課題の共有化を図るとともに、より多くの組合員の声を今後の取組みにつなげるべく、対話集会を開催することから、和歌山労組としても、下記の通り対応していくこととする。

1.開催日時　2020年6月16日（火）
13時00分～16時00分

2.開催場所　日本製鉄尼崎研究開発センター

3.対象単組　名古屋労組、和歌山労組、広畑労組、尼崎労組、大阪労組、技開労組

4.全参加者数　各単組55名、各単組書記長6名
計61名（連合会除く）

5.参　加　者
執行部　平垣、福井、廣田、中濱（中央執行委員の立場で出席）　４名
支部長　斎藤、竹中、津村、堀之内
辻口、玉井、柳本、小南、恩地
内匠屋、小野、中村、清水
13名

6.そ　の　他
（1）対話テーマに対する各支部からの意見・要望を集約した結果をまとめ、和歌山労組の見解とする。尚、具体的な対応ついては、参加者に一任願う。
（2）勤務取扱いについては、原則、不就業にて対応願う
（3）新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点を踏まえ、以下の通り対応する。
①講演および懇親会は中止とする。
②参加者は、マスクを着用する。
③アルコール消毒等の感染防止対策には万全を期す。

対話集会の開催については、6月3日（水）に開催される第18回中央執行委員会で、最終決定されます